

ボランティア通信

3
Mar.2022



発行 社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会
多摩ボランティア・市民活動支援センター(通称「多摩ボラセン」)
TEL 042-373-6611 FAX 042-373-6629
<http://www.tamavc.jp>



ボラセンホームページ
QRコード

発行しました!

オンライン (Zoom など)
での活動が可能な方々も
おりますので、ぜひ、カタロ
グをご覧ください!

特技・芸能 ボランティアカタログ



このカタログは、ボランティアで特技
や芸能を披露される方と市内の施設
や地域で活動している団体や個人の
皆さまが会おうきっかけを作るために
作成しました。ぜひご活用ください。

カタログは、多摩ボラセン事務所で
配布しており、多摩ボラセンのホーム
ページにも掲載しています。



▼▼▼ contents ▼▼▼

- 経済格差を教育格差にしないために「無料学習塾の取り組み」 P.2
- 春のボランティア出張相談会を開催します! P.3
- ボランティアさん、出番です! P.4
- 多摩市社会福祉協議会ボランティア活動等振興助成金のご案内 P.5
- 多摩ボラセンの登録団体のご紹介 P.6
- 各種助成金と地域の情報コーナー P.7
- 多摩大学中村ゼミお楽しみ企画第22弾 P.8

多摩ボラオリジナルキャラクター
タマボラ君LINEスタンプ
配信!
お疲れさまです
LINE STOREから→
購入できます

経済格差を教育格差に しないために 無料学習塾の取り組み



意欲があっても様々な事情で学習塾に行けない小学生に向けた、新しい学習支援の取り組みが始まっています。TASUKE 塾・聖蹟桜ヶ丘校（関戸4-24-7 第16通南ビル2F）の澤井誠代表に話を伺いました。

Q:学習塾を母体とする無料塾は珍しいのではないのでしょうか？

A:無料と有料の線引きが難しい部分があるからではないでしょうか。私たちの無料塾「TASUKE部」は上の学年の有料塾生が、下の学年の塾生に教える形式です。学習効果を高めるには、知識をインプットするだけでなく、それをアウトプットすることも大事です。有料塾生にはアウトプットのチャンスになり、無料塾生はインプットのチャンスになる。双方にメリットがあります。

Q:なぜこのような取り組みをはじめられたのでしょうか？

A:個人的な体験が理由のひとつです。かつて私自身も、経済的な理由で勉強したくてもできないという苦しい思いをしました。現代は経済格差が教育格差になり、それがまた格差を産むという負の連鎖になりつつあります。そうした中で何か自分にできることはないのかと思ったのがきっかけです。



多摩市立の学習塾・個別指導
TASUKE塾

TASUKE部 発足

● 地域ボランティア活動のご報告

利用者募集のお知らせ ～ 無料学習支援 ～

「TASUKE部」とは？
学習塾に通いたくても通えない子供のために、様々な事情で学習塾に通いたくても通えない子供のために、無料の学習環境の提供と勉強のサポートすることを目的としています。

TASUKE 塾・聖蹟桜ヶ丘校の取り組み
生徒同士がお互いを高めあい、自己肯定感を育む場を創出します

TASUKE 部の先生は、塾生が預めます。学年が上の塾生が、サポーターのアドバイスや見守りのもと、小学生に勉強を教えます。

TASUKE 部は地域と連携しています
サポーターとして地域のボランティア(大学生・一般)の方が多数参加・協力しています



教えて、
学ぶ

当活動には、多摩ボランティア・市民活動支援センターの協力のもと、ボランティアの方が多数参加しています。全力で学習をサポートします！

利用者募集中!



内容 TASUKE 部の習と一緒には、楽しく勉強しませんか？
・学校の授業で分らなかったところ
・宿題で分らなかったところ
・もっと勉強をがんばりたい

などなど、勉強をがんばりたい人を全力でサポート!

日時 毎週・水曜日 16:30～21:30の間
(授業50分+休憩10分)×5コマ

会場 TASUKE 塾・聖蹟桜ヶ丘校
多摩市関戸4-24-7 第16通南ビル2F

対象 学習塾に通いたくても通えない学習意欲のある小学生

参加 **事前の面談が必要です。**下記のLINE公式アカウントからお申込みください。受付後にご返信日時をご案内します。

施設の利用をご希望の方やご相談など不明な点は教室までお問い合わせください

TASUKE 塾 聖蹟桜ヶ丘校

LINE 公式アカウント

LINE メッセージからお問合せ頂けます。

ボランティア活動報告はLINE 公式アカウント内のタイムライン及び、各種 SNS に掲載予定です。

LINE 公式アカウントお友だち追加はコチラ





Q:無料塾生は誰でも申し込めるのですか？

A:本人に意欲があるかどうか、そこさえ確認できれば、可能な限り受け入れたいと思っています。まずは LINE で問い合わせてもらえればと思います。

Q:無料塾の学習支援は、塾生だけで行われているのでしょうか？

A:直接の講師役は有料塾生が務めますが、必ず支援するボランティアがつきます。多摩ボラセンから紹介された、定年を迎えられた元教師の方や現役の大学生など、情熱を持った方たちがしっかりサポートします。

TASUKE 部公式 LINE



講座・イベント情報

春のボランティア出張相談会のご案内

ボランティアに関する相談、ボランティア保険の加入手続きの他、65歳以上を対象にした「にゃんともTAMAるボランティアポイント」の登録やポイント活用申請の受付を行います。どうぞお気軽にお越しください♪ なお、ボランティアポイントのポイント活用申請は4月から可能です。

※受付時間は14:00～15:30。「二幸産業・NSP健幸福祉プラザ会議室」と「とよよん」は、10:30～12:00



会場	日程
永山公民館	3月15日(火)・4月12日(火)
愛宕かえで館	3月17日(木)・4月21日(木)
ひじり館	3月18日(金)・4月15日(金)
大栗川・かるがも館	3月22日(火)・4月26日(火)
二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ 7階 ※	3月24日(木)・4月28日(木)
健幸つながるひろば とよよん (豊ヶ丘商店街内) ※	3月30日(水)・4月13日(水)

◆ボランティア保険の加入手続きは以下の場所でも受け付けています

ボランティア保険は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間の保険となります。

- ▶受付場所 ①多摩ボラセン(聖蹟桜ヶ丘・ヴィータ・コミュニネ7階)
②多摩市社会福祉協議会(二幸産業・NSP健幸福祉プラザ3階・7階事務室)

多摩市介護予防事業

「にゃんともTAMAるボランティアポイント」
はじめての登録説明会

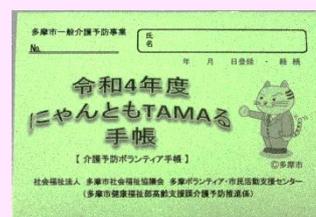
にゃんともTAMAるボランティアポイント(介護予防ボランティアポイント)は、指定された多摩市内の施設などでボランティア活動をすることでポイントが貯まり、そのポイントに応じた交付金を受けられる取り組みです。ボランティアライフを一緒に楽しみましょう!

- ▶日時 3月10日(木)もしくは4月14日(木) 14:00～
▶会場 多摩ボラセン事務所
▶対象 65歳以上で、多摩市に介護保険料を納めている方
▶持ち物 筆記用具・介護保険被保険者証



にゃんともTAMAるボランティアポイント登録者の皆さまへ

「令和4年度にゃんともTAMAる手帳」の配布が始まります。多摩ボランティア・市民活動支援センター窓口と出張相談会で受け付けます。



令和4年度の手帳はきみどり色です。

問合せ 多摩ボラセン ☎042-373-6611 FAX042-373-6629

※各種イベント等は、諸事情(新型コロナウイルスの感染拡大など)により中止となる場合があります

ボランティアさん出番です！

ボランティアを
募集します！

活動によっては見学や体験ができます。
詳しい説明をしますので、遠慮なくお電話ください。
ご相談だけでも構いません。
掲載していない活動もありますのでぜひお問い合わせを！

★ …継続ボランティア ♣ …単発ボランティア

目の見えない方をサポート

「マッサージ友の会」でのお手伝い

- ▶内容 接客（ご案内、代金の受け渡し、お見送り等
マッサージ施術後、スペースの整理整頓、消毒など
目の見えない方のサポート
- ▶日時 毎月第1.3土曜日 9:00～15:00 の間で
午前、午後または2時間程度からでもOK
- ▶場所 二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ5階
(南野3-15-1)
- ▶対象 視覚障がい者に理解のある方
- ▶募集人数 数名
- ▶備考 交通費支給
- ▶主催 多摩市視覚障害者福祉協会
「マッサージ友の会」



春休みはボランティア！

子ども食堂を手伝ってみませんか？

- ▶内容 ①春休み子ども弁当の配送（予定）
②フードパントリーの配送
③子ども食堂開催時の見守り
- ▶日時 ①春休み期間（3/28～4/8の月～金
10:30～12:00）②第3木曜日 16:00～
18:00 ③第4水曜日 15:00～17:00
- ▶会場 きっちゃん空（貝取1-49-7）
- ▶備考 ①は自家用車を使用して2日以上参加できる
方。
②は継続的に参加できる方（自家用車不要、
きっちゃん空の軽自動車を使用します）。
③大学生～20代の方。

料理が好きな人や

勉強のお手伝い出来る人、集まれ！

- ▶内容 ①子ども食堂での調理補助または勉強の手伝い
②誰でも食堂での調理や盛り付け、配膳の補助
- ▶日時 ①毎週火曜日 16:00～19:00
※回数や時間は相談可
②毎月・第4水曜日 9:00～12:00
- ▶会場 ①諏訪名店街きらぼし銀行前リパティ
(諏訪5-6-2)
②諏訪4丁目大集会所(諏訪4-2)
- ▶対象 高校生以上
- ▶募集人数 ①②とも若干名
- ▶主催 ハーモニークラブ

子ども食堂を支援する

食料倉庫でのお手伝い

- ▶内容 食料倉庫での仕分けや整理、段ボール箱の解
体の手伝い
- ▶日時 毎週土曜日 14:00～、1時間程度
- ▶会場 フードパントリーあらあら
(聖ヶ丘2-21-3-1)
- ▶募集人数 数名
- ▶備考 月1回～2回の参加も可能。
継続的に参加できる方歓迎。
- ▶主催 ほくの家



ボランティアを募集したい！という皆さま

「ボランティアさん出番です！」に掲載をご希望の方は、掲載希望月の前月5日までにご連絡ください。
なお、原稿はその月の紙面の都合により、記事を縮小、もしくは掲載できかねることもあります。ご了承ください。

問合せ先のない活動は多摩ボラセンへ！ ☎042-373-6611 FAX042-373-6629

※各種活動は、諸事情(新型コロナウイルスの感染拡大など)により中止となる場合があります

ボランティアさん出番です！

障がい者に理解があり、サッカー観戦の好きな
方向け！車椅子の方の付き添いなど

- ▶ 内容 東京ヴェルディホームゲームでのボランティア活動
(入場ゲート周り・総合案内所・ファンクラブブ
ース・車いす対応・各種スタジアムイベント補助等)
- ▶ 日時 ①2月27日(日)10時10分集合
②3月20日(日)10時10分集合
※活動時間6時間程度
- ▶ 会場 味の素スタジアム
(京王線飛田給駅徒歩5分)
- ▶ 備考 ・交通費一律千円及び弁当の支給有
・高校生以上
・多摩ボラセンで登録後、活動
※直近2週間前からの体調
管理が必須
- ▶ 主催 東京ヴェルディ

©TOKYO VERDY

市内の子ども食堂やご家庭に
食品を届けるボランティア

- ▶ 内容 市内の複数の子ども食堂やフードバンクから依
頼を受け、食品の引き取りや配送を行います。
- ▶ 日時 不定期(平日の日中、土曜日午後の場合が
多いです。1回2時間程度)
- ▶ 活動場所 市内各所
- ▶ 募集人数 何人でも！
- ▶ 備考 自家用車を使用して、継続的に参加できる
方。特に平日動ける方歓迎です。
月2回程度参加可能な方を求めています。



問合せ先のない活動は多摩ボラセンへ！ ☎042-373-6611 FAX042-373-6629

※各種活動は、諸事情(新型コロナウイルスの感染拡大など)により中止となる場合があります

多摩市社会福祉協議会ボランティア活動等振興助成金のご案内

多摩ボラセンでは、ボランティア・市民活動団体が行う公益的な事業に対して助成金を交付しています。

- ▶ 対象 ・多摩ボラセン登録団体であること
※未登録団体は、助成金申請と同時に団体登録申請の受け付けも可能です
・団体の会計などが円滑に行われていること
- ▶ 内容 **福祉課題もしくは地域課題解決に取り組むことを目的とした事業で、かつ次にあげる事業が対象です。**

助成内容	助成上限額
【スキルアップ支援】 ボランティアなどの質向上を図るために必要な事業	2万円
【人材(担い手)育成支援】 広く市民を対象としてボランティア活動などの普及及び啓発を行う事業	3万円
【チャレンジ支援】 社会的・地域的課題解決のために行い、効果が期待できる事業 (例えば、経済的困難を抱える方や子ども、独居老人、障がい者への支援など)	10万円
【立ち上げ・活動継続支援】 設立して2年目以内に登録団体となったものが、これから継続して行おうとするボランティア活 動などの発展目的とした事業	5万円

※飲食費など助成の対象とならない経費があります

- ▶ 申込締切 4月22日(金) ※郵送の場合も必着
- ▶ 問合せ・申込み 多摩ボラセン ☎042-373-6611 FAX042-373-6629
申込方法などの詳細は多摩ボラセンのホームページへ

多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体の活動紹介♪

現在 57 団体が登録され、様々な活動をしています。
普段どんな活動をされているのでしょうか？では、ご紹介していきます！

Vol.16 聖ヶ丘子どもおとしり見守り実行委員会



【活動内容】

- ・聖ヶ丘小の児童の登下校時の見守り
- ・住宅街パトロール（道沿いのゴミ拾いも！）
- ・任されている花壇の植栽や日々の水やり、手入れなど
- ・高齢者宅へ子ども会と訪問（年1回）
- *これまでの活動が認められ、市などから5度の表彰をされました。

設 立：2013年（9周年）

会員数：約30人

活動日：登下校見守り（雨天中止）

7:30～/14:00～（月～金）

その他の活動の問合せはボラセンへ
会 費：なし

～団体のご紹介～

防犯協会聖ヶ丘支部に所属していた、^{あかり}壘さん（代表）と^{うちだ}内多さん（副代表）が、「子供見守りボランティアリーダー養成講座」を受講したことをきっかけに団体を設立。町会に声をかけてメンバーが集まりました。通常の見守り活動では、1回のパトロールで20人弱が集まり、5か所に分かれて日々見守りをしています。すれ違う際、子供たちからも「こんにちは！」と元気な挨拶をもらいます。「皆が一生懸命だったから」「子供や保護者から“ありがとう”と言われると嬉しかった」などが、活動の原動力となっています。



Q これまでで印象に残ったエピソードは何ですか？

- ・新1年生が迷子になって帰れなくなり、自宅と一緒に探し歩いたこと（結局、先生にお願いして解決！）
- ・「毎日心配だから送って」と女子生徒に頼まれて自宅へ送り続けたこと。

長く見守りをしていると子供たちの成長を身近に感じる
ことができ、大きくなって顔馴染みの関係が続きますね！

会員募集中！

雨天時以外、

毎日聖ヶ丘1～5丁目付近で
見守りをしています。

お問合せは、多摩ボラセンまで
☎（373）6611

Vol.17 多摩社会福祉士会

【活動内容】

これまで、福祉にかかわる幅広い分野から講師を招き、様々なテーマ（災害・若者の引きこもり・高齢者、子育て支援など）で学習会を行う。また、地域貢献の1つとして福祉がテーマのドキュメンタリー映画を上映するなどイベントの開催もしています。

* 社会福祉士とは？

社会福祉士は、「社会福祉士及び介護福祉士法」にもとづく国家資格です。福祉の相談援助に関する高度な専門知識・技術を有し、福祉や医療の相談援助の場において重要な役割を担っています。病院のソーシャルワーカー、福祉施設の相談員、スクールソーシャルワーカー、地域包括支援センターの職員、そして市役所や社会福祉協議会の職員としてなど、さまざまな分野で働いています。



設 立：2009年（13周年）

会員数：57人

定例会：概ね奇数月第3水曜日

会報誌：不定期発行

会 費：正会員のみ¥15,000/年

～団体のご紹介～

Q 立ち上げのきっかけは何ですか？

これまで全国規模の日本社会福祉士会、東京社会福祉士会があったので、「地域内で交流の場を作りたい！」という思いで2009年に地区会として多摩社会福祉士会を設立。東京社会福祉士会の会員（正会員・準会員）で多摩市在住、在職の方が正会員として入会できますが、社会福祉士に興味関心のある方も大歓迎です。



会長からメッセージ

地区会活動に参加し、様々な福祉の課題や地域との連携の大切さを知る機会となりました。会員や地域の様々な方々との出会いは、ネットワークの広がりを感じます。近年は社協主催の福祉フェスタにて、福祉に関するドキュメンタリー映画の自主上映会を企画させていただいており、この活動が福祉への理解を広げる一助となれば幸いです。

今後、一般の方に向けての情報発信をするなどもっと地域貢献をしていきたいです！

会員募集中！

社会福祉士、その他会の活動
に関心のある方

お問合せは、多摩ボラセンまで
☎（373）6611

助成金情報 ※詳細は主催団体のHPにてご確認ください

◆第34回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

地域に根ざした福祉活動をしているグループに、支援金やリサイクルパソコンを贈り、その活動を広げてもらおうというものです。また「災害復興支援」部門では、激甚災害指定された自然災害の被災地で福祉活動や地域の再生に向けて尽力しているグループの応援もしております。

- ▶対象 日本国内の一定地域に活動拠点を設け活発な福祉活動を進めているボランティアグループやNPO
- ▶支援内容 ①「支援金」部門 15グループほどを予定（支援金 1グループにつき 最高100万円）
②「災害復興支援」部門 5グループほどを予定（支援金 1グループにつき 最高100万円）
③「リサイクルパソコン」部門 ノートパソコン総数30台ほど（贈呈台数 1グループにつき 3台まで）
- ▶締切 2022年3月30日（水） 必着／郵送のみ受付
- ▶問合せ NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
☎03-3476-5955／FAX03-3476-5956
詳細はホームページをご覧ください（<https://www.npwo.or.jp/>）

地域の情報と催し ※費用の記載のないものは参加費無料

◆「令和4年度食品スクリーニング検査業務委託」の受託者募集

多摩市役所では、市民のみなさんから依頼された食品の放射性物質の検査を令和4年度も市民協働指定事業として実施を予定しています。受託を希望する団体は、次の日程で仕様書を配布しますので多摩市役所東庁舎「環境政策課」までご来庁ください。なお、契約は最低価格をお見積りいただいた団体と行います。

- ▶仕様書配布期間 3月10日（木）9時から3月16日（水）16時まで（閉庁日除く）
- ▶仕様書配布場所 多摩市役所東庁舎1階「環境政策課」
- ▶見積書の提出期限 3月22日（火）16時まで
- ▶見積の方法 仕様書の配布時にお知らせします。
- ▶契約締結の予定日 4月1日（金）
- ▶問合せ 多摩市環境部環境政策課 ☎042-338-6831（直通）

◆有終支援「いのちの山彦電話」

3月は東京都の自殺対策強化月間です。いのちの山彦電話は、通常の 火・水・金・土 に加え、3月中は日・祝祭日も電話を受け付けます。

生きているのが辛い、身近に話せる人がいない、心身の悩みを抱えている、対人関係等で悩んでいる方、どうぞお電話ください。

- ▶受付時間 火・水・金・土・日・祝祭日 12時から20時まで
- ▶電話番号 03-3842-5311
- ▶備考 ホームページ（<https://inochi-no-yamabiko.jimdofree.com/>）



多摩大学 経営情報学部 中村その子ゼミ企画

2月11日に実施する予定だった「災害ボランティア養成講座」が新型コロナウイルス感染症の拡大のため、感染予防の観点から開催が延期となりました。開催日が決まりましたら、ぜひ皆さまご参加ください！

さて、今月は4年生山本啓介さんによる『海の生き物穴埋めクイズ』です。

□の中に海の生き物の名前を入れてことばを完成させてください。

例・・・□□ク

答え マス（鱒）→マスク

- ①□□すさま（ヒント：七福神の一人） ②□□ご（ヒント：英国や米国の公用語）
 ③か□□く（ヒント：従来の制度などを改めること） ④きり□□（ヒント：非常に軽い降雨）
 ⑤□□ンナ（ヒント：アフリカ・南アメリカなどの熱帯、亜熱帯の草原地帯）
 ⑥しょ□□か（ヒント：子どものための診療科） ⑦アル□□ル（ヒント：わし座で最も明るい恒星）
 ⑧な□□□（ヒント：中に敷くこと。また、その敷物）

- ⑨□□□よう（ヒント：） ⑩ダ□□ン（ヒント：の首都）



ボランティア通信2月号の答えは以下のとおりでした！
 『海の生き物穴埋めクイズ』の答えは、ボランティア通信4月号に掲載します。次はどんな企画になるか、乞うご期待！

- 問1 ぞう（ぞうり）、問2 しか（さくしか）
 問3 かめ（カメルーン）、問4 さい（リサイクル）
 問5 とら（ストライク）、問6 うま（えほうまき）
 問7 ひつじ（ひつじゅひん）、問8 もぐら（サーモグラフィー）



タマボラ君

♪多摩ボランティア・市民活動支援センター

月～金9:00～19:00、土曜日9:00～17:00

※第1・3月曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く

〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階

（京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」下車 徒歩2分）

☎ 042-373-6611 FAX 042-373-6629